

報道関係者各位

平成 29年 11月24日
国土交通省中部地方整備局
静岡国道事務所

防災知識の向上を目的に「気象講演会」を開催します

－日本気象協会から講師を迎え、雪氷の仕組みについて学びます－

1. 概要

地域の社会インフラ（道路・河川など）の管理にあたり、自然災害に備え被害を最小限にするために、地域特性や災害発生のメカニズム等を理解しておくことが重要です。

今後、県内でも雪氷シーズンを迎えるにあたり、雪氷のメカニズムや雪氷に伴う氷結や気圧配置などで管内への雪氷の降り方を予測し、災害対応に繋げるため、下記のとおり気象講演会を開催いたします。

2. 実施日時及び場所

(1) 日時 平成29年11月30日（木）14:00～15:30

(2) 場所 国土交通省静岡国道事務所 2F会議室
（静岡市葵区南安倍2丁目8-1）

(3) 内容 静岡県下の降雪の特徴と気象情報の活用について

(4) 講師 日本気象協会 気象予報士（元気象庁職員） 本田 彰 様

(5) 参加者 約50名

静岡国道事務所、静岡河川事務所、静岡営繕事務所、
清水港湾事務所、自治体（静岡県、静岡市）の防災関係職員

3. 配布先 静岡県政記者クラブ、静岡市記者クラブ

※テレビカメラ等の撮影は、冒頭撮りまでとさせていただきます。

4. 問い合わせ先

副所長（管理）

管理第一課長

ゆい やすお
油井 康夫

こんどう さだよし
近藤 禎義

TEL 054-250-8906

平成29年11月30日

一般財団法人日本気象協会中部支社

気象予報士 本田 彰

静岡県の降雪特性について

■ プロローグ

- | 静岡県の地形
- | 冬期の平均気温
- | 降雪、積雪に関する記録

■ 1 雪の降るしくみ

- | 降雪をもたらす雲の発生と発生場所

■ 2 静岡県の降雪特性

- | 静岡県の降雪パターン（南岸低気圧、局地的前線、冬型の気圧配置）
- | 南岸低気圧による降雪事例（2014年2月14～15日の大雪、2016年1月17～18日）
- | 局地的前線による降雪パターン
- | 局地的な前線による降雪事例（2016年2月2日）
- | 冬型の気圧配置による降雪

■ 3 降雪の予測

- | 雪氷予測業務と提供する情報
- | 南岸低気圧による降雪予測
- | 局地的前線による降雪予測
- | 気温と路面温度の関係
- | 静岡国道事務所管内の降雪の特徴のまとめ

■ 4 今冬の天候見通し

- | 寒候期予報と最新の季節予報をもとに今冬の天候の見通しを解説